

ひかり その 晃の園だより



今年も駿河会の秋祭りを盛大に開催しました。当日はなんと3年連続の雨天。というわけで、今年も屋内での開催となり、皆さまには混雑などで大変ご迷惑をおかけいたしました。それでも地域の方々やご家族様、そして駿河会職員も力を併せ、無事秋祭りを終えることができました。

イベント会場では若さ溢れるダンスや無邪気な歌、そして太鼓の演武などで盛り上げていただきました。また、4つの団体様の出店では多くの出品があり、買い物を楽しむ方で大賑わいでした。勿論、駿河会の職員も様々なコーナーを設けて、皆さまに楽しみを提供させていただきました。

印象的だったのは楽しみを提供する側の皆さんの笑顔でした。演芸や買い物、そしてゲームなど場所や内容は違って、皆さまに楽しんでもらおうという想いは同じ。そして自分たちも一緒に楽しもうという気持ちが笑顔のおもてなしとなって、秋祭り全体を盛り上げてくれました。

ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



2018 駿河会 秋祭り

雨にも負けず、混雑にも負けず

沢山の出店、沢山のイベント、沢山の楽しみ、そして沢山の笑顔。駿河会の秋祭りは、今年も多くの人出で、賑やかに開催することができました。雨にも負けず、混雑にも負けなかった駿河会の秋祭りは今年も大成功で幕を閉じました。



○川原太鼓保存会様
○きよさわ里の駅様
○静岡ビートスタジオ様
○中藁科こども園
○富士ツバメ様
○ふるさと茶屋様
○水見色きらく市様
○まいれー大川様
ご協力ありがとう
ございました。



字をたのしむ会 上手い下手ではありません

書を嗜む職員さんが入居者の皆さんに『字』を楽しんでいただこうと、その名も『字をたのしむ会』を催してくれました。『字』を楽しむのが目的ですから、上手い下手は関係ないとのこと。むしろ『字』を楽しめた人が上手い人・・・むむむ？

講師の職員曰く、『まわりを気にせず、心を無にしてください。自分自身と自分の字に向き合ってください』



参加した入居者様も職員も、普段とは違う心持で、そして少し戸惑いながら筆を走らせていました。

ちょっと新鮮な気分を味わえた『字を楽しむ』時間のお話でした。



普段の生活から

私たちの暮らしは、なげない毎日の積み重ねでできています



皆さん、”香り米”をご存知ですか？炊いている時も、炊きあがった時も、香ばしい香りが特徴となる高知県の特産品です。

ポップコーンのような香りのする一風変わった味わいは、とても美味しかったです。



毎日午後になると車椅子を自分で動かし散歩に出掛けられる入居者様。時折、外の景色に目をやり立ち止まりながら、中庭やベランダ、山の四季の移り変わりを楽しまれています。これからは紅葉が楽しみです。



午前中にテレビを観ていると「腸トレーニング」というものを紹介していました。どうやら腰を回すような運動が、腸により刺激になるのだとか。さっそくみんなで立ち上がり、腸トレーニングを試してみました。

晃の園ショートステイ通信

手作りパフェを楽しみました

毎月開催の“食のイベント”でパフェをお楽しみいただきました。今回は利用者様にも作るところから参加いただき、一緒にワイワイとワイと仕上げていきました。

出来上がったパフェは、職員が丁寧に入れたコーヒーと一緒に楽しみいただきました。



過ごし方は十人十色

職員と一緒に塗り絵を楽しんだり、一人で気ままに雑誌のページをめくったり…。型を決めずに、そしてなるべく多くの選択肢を用意して、一人一人に合ったスタイルでお過ごしいただいています。



大川大運動会に参加しました

先日、晃の園から車で30分程の場所にある、大川小中学校で行われた「大川大運動会」に駿河会の職員が参加させていただきました。

出場したのは、その名も「与作」。力自慢、腕自慢の老若男女が、これまた自慢ののこぎりを持参して、4人1チームで丸太を切る速さを競います。



最後まで諦めずに頑張った結果は11チーム中10位。でも、大いに楽しませていただいた運動会参加でした。大川地区の皆さん、本当にありがとうございました。